

kokoiko
第10号
2019.10.1

来て 見て 使って つながって

koko iko

コ コ イ コ



つながりから生まれる未来

11月に開催される府中市協働まつり。このまつりの企画を作っていく委員として15名が活動をしています。
様々なバックグラウンドを持つ人が集まり、一つのものを作り上げていく。そこにはどのような楽しみがあるのでしょうか。その魅力を聞きました。

contents

- つながりから生まれる未来
- column 多世代の協働
- プラッツ登録団体紹介
- プラッツつながりカレンダー
- プラッツよもやま情報



つながりから生まれる未来

企画委員会とは

府中市民協働まつりが、市民にとって「協働や市民活動を知る」魅力あるまつりとなるよう事務局とともに「キャッチコピー」や「全体企画」などを検討・決定し、市民協働まつり当日の運営もサポートする会です。

府中に愛着はなかった

榎本-私が企画委員になったのは3年前。市民活動を始めたのは、ここ5年ほど前です。それまでは20数年府中に住んでいたのですが、リトミックの教室を開く以外は地域と関わることも少なく、「府中」に愛着はありませんでした。でも、市民活動を始めたら、府中に住む大好きな仲間ができて、だんだん府中のことも好きになっていったんです。

菊地-私も小学校1年生の時に府中に引っ越してきてから、ずっと生活をしていましたが、あまり府中の街に関わることはありませんでした。企画委員に応募したのは、去年ボランティアとして協働まつりに関わり、委員の方にお話を聞く中で自分も企画を出して実践してみたい!と感じたからです。

■第5回府中市民協働まつり

日時:2019年11月23日(土・祝)24日(日)10:00~16:00

川真田 彩さん

市民協働まつり企画委員委員長。
府中市立府中第六小学校、府中市立府中第五中学校卒。府中市在住。都内の大学を卒業し、現在は2年目の会社員として働いている。府中と都心を往復する日々を送る。企画委員に応募したのは、自分が住んでいる地域を「寝に帰ってくるだけの場所」にするのはもったいないと感じたため。

菊地 幸秀さん

東洋大学 法学部3年
府中市には小学生1年生の頃から在住。お祭りの企画や地元へ何か貢献したいと思い、今年には企画委員会に参加。また、チームfuchuボランティアと大学で活動を行い、公文書関連やスポーツ関連のボランティアを主に行なってきた。大学では国際法ゼミに所属しており、国際紛争をテーマに判例研究や事例の研究を行う。趣味はサッカー観戦。

榎本 久美子さん

NPO法人脳響トーンシステム副代表理事
脳の活性化シナプソロジー教育トレーナー、リトミック講師。
25年間にわたり、リトミック講師として音楽を使った子供たちの才能を引き出す教育に携わる。保育園、小学校、大学、行政、企業、介護施設等で、シナプソロジーとリトミックを融合した独自のプログラムを提供している。

— kokoiko column —



皆さんは日常で、異なる世代との会話や地域活動を共にする機会はありませんか？
府中はお祭りやイベントが活発ですが、市外へまたは市外からの通勤・通学者や移住者は参加の機会が少なく、悩みの相談や仲間づくりなど苦勞するところがあります。
そこで注目して欲しいのが「多世代の協働」です。
「音楽を切り口に小学生から大人まで出演して盛り上げる」「JAZZ」「FUCHU」
「食」を通じて子どもが地域とつながる居場所をつくる「子ども食堂」
「協働まつり」も多世代で一つの舞台を作り上げます。最近では、大学生が地域を巻き込む主役として活躍し始めています。
活動を通じて、おもしろい出会いや気づき、地域とつながるきっかけが見つかるかと思えます。

川真田-企画委員は、学生や人生の先輩方など、人生の色々な段階にいる人たちが集まっています。議論をする中で、好きなものや流行っているものなど、感覚自体がそれぞれ違うのだなと改めて気づきました。企画を考えるうえで、幅広い世代の人が「面白い」と感じられることは何だろうと考えるのは、難しくもありますが面白いところでもありますね。

つながりは無限大∞

榎本-三年前に、協働まつりのサブタイトルを決めることがあり、「つながりは無限大∞」というタイトルを電車の中で思いついて、提案をしました。それが今でも使われていてとてもうれしいのです。今まで市民活動をしてきて、本当につながりは無限の可能性を秘めていると感じています。年代もいろいろ、職業もいろいろ。一緒にチームとして作り上げると、自分の中になかった知恵や思考、アイデアの種が出てきて、それが合わさると新しいアイデアが浮かんできます。いろいろな人とつながることで、新しい未来が創造できるのだなと、経験としても強く思います。

菊地-去年協働まつりでボランティアをしていた際に、大学のアカペラサークルと介護関係の団体が実際に名刺交換をしていて、今度施設でパフォーマンスをしてもらえませんかと打診をしていました。全く接点のなかった団体や人が、つながることによって新しい未来が生まれていくのだなと感じて、今回の協働まつりもそのような新しいつながりが生まれる場になればいいなと思います。

「楽しい」が連鎖する場

川真田-様々な方がいる中で、考えをまとめるのは難しくもありますが、やはり多様な意見を融合して新しいものを作ることにワクワクします。もちろん、誰も反対をしない無難な企画を通すことは「楽」ですが、楽しくはありません。いろいろな人たちの意見を聞いてお互いに理解して進めていくことが出来れば、作る側にとっても、遊びに来る人にとっても楽しいと思える企画になるのではないかと思います。

榎本-それぞれが自分の「楽しい」を共有し合って、楽しいからこそやってみようというものが作れたらいいなと思います。そういう意味で、楽しいが連鎖するおまつりにしていけたら、そしてそれが次につながるものになっていけばいいですね。

多世代の協働

府中市市民活動センター プラッツ

登録団体紹介

おはなしキャンプ

子ども達に本の読み聞かせをし、本に書いてあることを実際にみんなで体験している団体です。例えば、「ぐりとぐら」のカステラを作って食べたり、「いもほり」を読んで実際に芋掘りに行ったり。楽しそうですね!

おはなしキャンプ代表の依田さんは「本の準備しているときは子ども達が楽しんでくれるか不安になりますが、読み聞かせで子ども達が笑ったり、考えたり、楽しんだりしてくれると達成感があり、こちらも嬉しくなります。」とおっしゃっていました。また、「あらゆる種類の本を読んで本に書いてあることを疑似体験することで、読んだ人の人間性が豊かになり、素敵な人になれるのではないのでしょうか」と、本への思い入れを語っていました。
次の活動は11月17日、ルミエール府中にて、「読み聞かせフェスティバル」が開催されます。自由参加なので是非参加してみたいかかでしょうか?

府中市立府中第六中学校職場体験生



読み聞かせフェスティバル

2019年11月17日(日)
10:30~16:00
ルミエール府中

府中こどもマルシェ実行委員会(プチナッチェ)

本団体が展開するプチナッチェとは、こどもたちが自主性を持って主役になるイベントです。

自分たちで作ったものを売る「こどもマルシェ」や、創造力が発揮される「こども造形」、他にも「こどもステージ」、「こどもラジオ局」があります。こどもたちが企画を作り、それを大人が全力でサポートします。「府中がこどもにとって、主役になれる・自己のアイデンティティを形成でき成長し道が広がる地域になれば良い」という想いからこのイベントが始まりました。スローガンは「まちで育とう」。こどもがまちで育つ、素敵なまちだと思いました。

市民記者:うえき



プチナッチェ

2019年10月27日(日)
11:00~15:00
けやき並木通り
府中市市民活動センター プラッツ

団体登録しませんか?

プラッツの登録団体になると、団体活動スペースの予約利用や印刷室、各種貸出機材の活用、さらにWebやチラシ等での情報発信支援、各種イベントへの出展など、メリットがいっぱいです!府中を拠点に、地域や社会のためになる団体活動を展開している皆さまは、プラッツ総合受付にお越しください。ご登録お待ちしております。 ※詳細はホームページをご覧ください。

団体登録情報は
こちらから



10月

地域をつなぐ 中学生職場体験

- 5 (土) 実例で学ぶ Web サイト活用講座
- 6 (日) 「セカンドキャリアを考える」
内多勝康講演会
- 26 (土) 団体の基盤を整える
情報セキュリティ講座



— ほぼ毎月開催 —

- 第2日曜日 若いぼくらにできるコト
- ときどき 遊び場ぶらっと
(コミュニケーション&ボードゲーム)
- ときどき プラっとカフェ

11月

市民協働推進月間

- 2 (土) 第8回市民協働推進シンポジウム
「アクティブシニアが府中を変える！」
- 4 (日) - 30 (土)
コミュニティカフェ開設連続講座
人が集まる居場所の作り方 ①-④
- 23 (土) - 24 (日)
第5回府中市民協働まつり

- 毎週月曜日 ラジオでまちづくり
- 毎週月曜日 勉強カフェ
- 1.3 水曜日 キッズスペースミニイベント

12月

1年を振り返りナイト

- 1・14 (土) クラウドファンディング講座
- 8 (日) - 21 (土) コミュニティカフェ
人が集まる居場所の作り方 講座⑤-⑦
- 21 (土) つなぎすと実践塾 報告会
- 22 (日) プラッツひろば (交流会)



- 1.3 水曜日 プラッツ相談所
- 最終金曜日 しごとバー府中

第8回市民協働推進シンポジウム 「人生100年時代!アクティブシニアが府中を変える」

定年後や子育てが一段落したあとをどう過ごすのかが、問われる時代です。それまでの人生で培った能力を地域のために活かして活動することが、新たな生きがいとなるのではないのでしょうか。今回のシンポジウムでは、地域貢献活動をしたい人と団体や企業をつなぐ取り組みを実践してきた方、また、実際に府中で活動されている方々に登壇していただきます。一人ひとりがさまざまなかたちで地域とつながることで充実した人生となり、それが府中を元気なまちにしていけます。あなたにしかできないこと、今しかできないことを始めるための第一歩について、ともに考えましょう。

基調講演

嵯峨 生馬氏 (認定NPO法人サービスグラント代表理事)
「スキルや専門知識を活かした市民活動やボランティアのすすめ」

パネリスト

林比 典子氏 (ひがしふちゅう駅前こども食堂代表)
「世代を超えた地域のつながりの中で、子どもの成長を見守るということ」
市川 博氏 (JAZZ in FUCHU実行委員長)
「楽しみながらみんなでつくる、音楽のまち府中」
吉田 恭子 (市民活動センター プラッツ館長)
「地域の底力:アクティブシニアのパワー」



11月2日(土)午後2時~4時
市民活動センタープラッツ
バルトホール
先着280名 参加無料

プラッツ よもやま情報

コミュニティカフェ開設連続講座 人が集まる居場所の作り方

人と人がゆるやかにつながれる居場所、面白いことが生まれる居場所、世代や立場の違いを超えて多様なつながりを育む居場所を立ち上げたい方、ぜひアイデアをカタチにしていきましょう。様々な分野の居場所の実践者のお話しをお聞きし、ヒントを得ながら事業プランを作成していきます。また府中の実践者にも毎回登壇していただくので、つながりづくりのチャンスにもなります。

11/4(月・祝)・11/10(日)・11/16(土)・11/30(土)・12/8(日)・12/14(土)・12/22(日)
プラッツ6階会議室 受講料:7,000円(税込み・全7回)



編集後記

来月11月は府中市民協働推進月間です。2日には「第8回市民協働推進シンポジウム・人生100年時代!アクティブシニアが府中を変える」23,24日は「第5回府中市民協働まつり」が、プラッツ全館、ル・シーニュ2階GIGCOURTで開催されます。市民協働を推進する多様な活動を知る機会になると思いますので、どちらも是非ご参加ください。

府中市市民活動センター プラッツ

TEL 042-319-9703 / FAX 042-319-9714
MAIL info@fuchu-platz.jp http://www.fuchu-platz.jp/
〒183-0023 東京都府中市宮町1-100 ル・シーニュ5、6階
(京王線「府中駅」南口直結)

プラッツHP



2019年10月1日 kokoiko第10号

発行責任者 館長 吉田恭子

©2017 府中市市民活動センター運営グループ

